

平成16年5月12日

各位

会社名 荒川化学工業株式会社  
本社所在地 大阪府中央区平野町1丁目3番7号  
代表者名 取締役社長 末村 長弘  
(コード番号 4968 東証第一部、大証第一部)  
問合せ先 常務取締役経営企画室長 中尾 光良  
TEL (06)6209-8500(代表)

### 高压化学工業新設備竣工のお知らせ

荒川化学工業の100%出資の子会社である高压化学工業株式会社は、電子材料用素材を中心としたファインケミカル製品の製造に好適なクリーン環境対応の新生産設備の建設を完了したことをお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 経緯

荒川化学グループは、平成15年4月からスタートした中期5カ年経営計画において「新規事業の創生」を重要テーマのひとつとして掲げ、その取り組みを強化しております。

その一環として、ファインケミカル事業部(荒川化学工業)では、高压化学工業と協力してファインケミカル事業の拡大に取り組んでおり、高压化学工業の保有する高压水素化技術とファインケミカル製造技術を生かして電子材料関連分野での事業育成にも力を注ぎ、高選択性反応技術の開発や電子材料としての不純物(金属分など)を最少化する製造技術などで実績を上げております。そして、電子材料関連分野における市場の急速な拡大が予想されたことと、今後のさらなる事業拡大を成し遂げるため、高压化学工業における製造設備の新設を決定(平成15年10月23日「高压化学工業設備新設のお知らせ」)しておりました。

新製造設備は、高压化学工業の敷地内に新たに建屋を設け、電子材料用素材を中心としたファインケミカル製品の製造に好適なクリーン環境対応とし、順調に建設を進めた結果、このたび竣工の運びとなりました。

##### 2. 設備概要

設備名称 : FP設備  
投資金額 : 約3億円  
生産能力 : 100トン/年  
敷地面積 : 311m<sup>2</sup>(建屋217m<sup>2</sup>、付帯設備94m<sup>2</sup>)  
建屋床面積 : 延べ434m<sup>2</sup>(1階、2階各217m<sup>2</sup>)  
反応室清浄度 : クラス10万(0.5μ基準)  
反応缶 : GL製)100L、200L、500L、1000L 各1基  
          SUS製)300L 1基  
竣工日 : 平成16年5月12日

以上

[参考資料]

高压化学工業株式会社

所在地：大阪市大正区鶴町5丁目1番12号

URL：<http://www.koatsuchem.co.jp>

取締役社長： 蒔田 宗治

(兼 荒川化学工業株式会社 執行役員ファインケミカル事業部長)

会社設立： 1959年(昭和34年)3月

資本金： 60百万円

売上高： 1,183百万円(平成16年3月期)

主要株主： 荒川化学工業株式会社(100%)

従業員数： 46名

工場敷地： 9,250m<sup>2</sup>

製造品目： ファインケミカル製品(医薬品、香料、電子材料などの中間体)  
フラン誘導体 その他の各種化合物

沿革： 1959年(昭和34年)3月 森田高压化学株式会社を設立。フラン誘導体  
など、各種化合物の製造を開始。

1967年(昭和42年)8月 荒川化学工業株式会社の経営傘下に入る。

1978年(昭和53年)12月 高压化学工業株式会社に社名変更。

2000年(平成12年)9月 ISO9001認証取得。